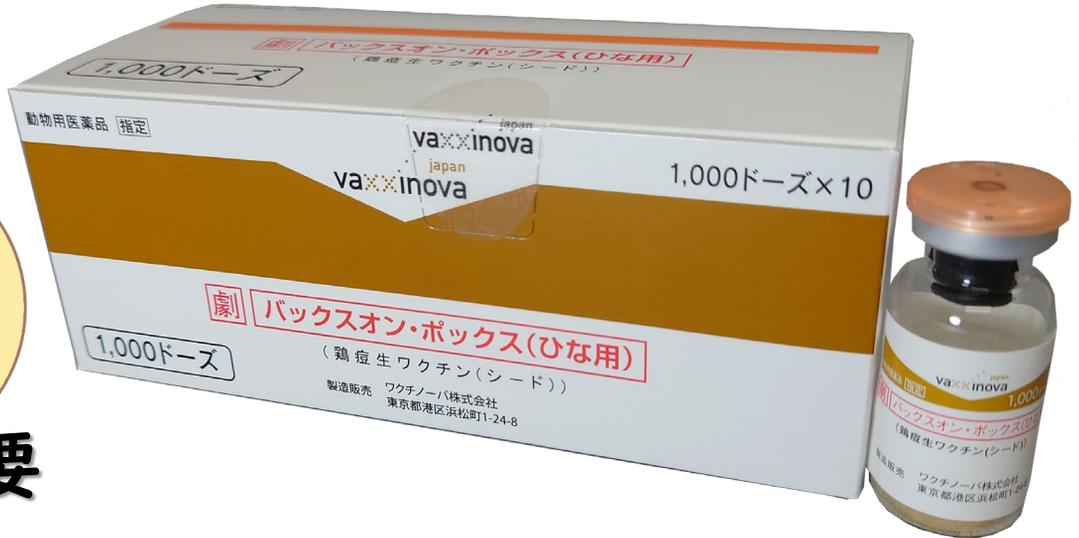


**劇** 指定医薬品

# バックスオン・ボックス (ひな用)



## 製品概要



### 【主剤】

乾燥ワクチン 1バイアル(1,000羽分)中、  
発育鶏卵培養弱毒鶏痘ウイルス FPG株(シード)  $10^{6.0}EID_{50}$ 以上

### 【貯蔵方法と有効期間】

貯蔵方法：10℃以下で保管し、直射日光又は加温は避けること  
有効期間：製造後2年間

### 【用法用量】

乾燥ワクチンを別売の「鶏痘生ワクチン(CNP)溶解液」で0.01mL  
当たり1羽分になるように溶解し、1日齢以上の鶏の翼膜に添付の穿刺  
針あるいはワクチン穿刺用接種器を用いて1羽当たり0.01mLを穿刺  
する

### 【包装】

1バイアル (1,000羽用)

獣医師の適正な指導の下で使用してください。  
20221116 Vaxxinova Japan©

### (製造販売)

ワクチノーバ株式会社

〒105-0013 東京都港区浜松町1丁目24番8号  
オリックス浜松町ビル4階

TEL: 03-6895-3710 FAX: 03-6895-3711

E-mail: [contact@vaxxinova.co.jp](mailto:contact@vaxxinova.co.jp)

<https://www.vaxxinova.co.jp>

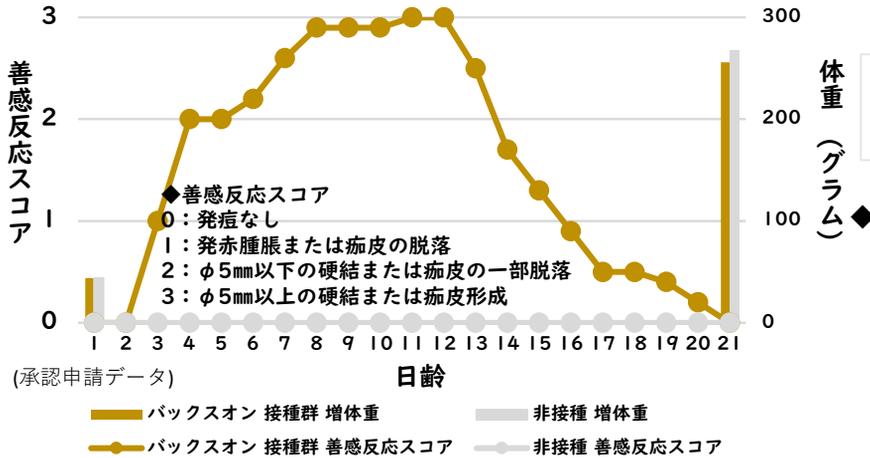
**vaxxinova**  
japan  
veterinary prevention strategies

販売代理店



# 日齢鶏への有効性

## 善感反応スコアと平均体重の推移

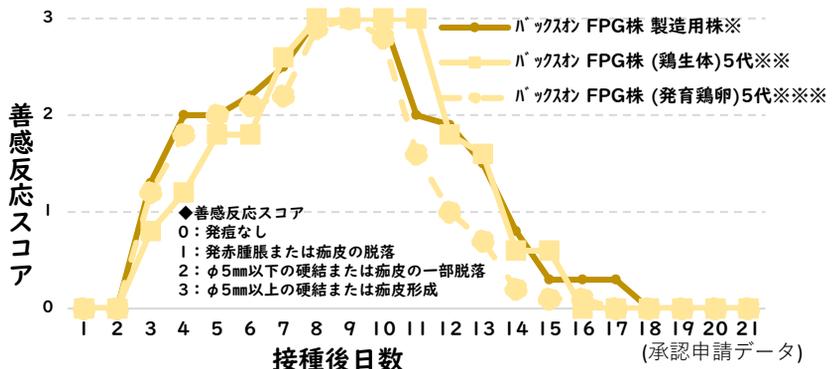


# 継代による病原性の変化

## 病原性復帰試験における善感反応の推移

実験室内データ  
SPF鶏10羽/群 ウイルス接種日齢：4日齢  
投与経路：翼膜穿刺  
投与量：それぞれ $10^{3.0}$ EID<sub>50</sub>/羽

※製造用株：FPG株 製造用株を翼膜穿刺した試験群  
※※(鶏生体)5代：FPG株 製造用株を翼膜穿刺した鶏の発痘部位から採材したウイルス(1代継代)を別の鶏に翼膜穿刺する、という操作を5回繰り返した試験群(5代継代)  
※※※(発育鶏卵)5代：FPG株 製造用株を11日齢発育鶏卵の漿尿膜上に接種し、4日目に採材した漿尿膜から作成したウイルス(1代継代)を別の発育鶏卵の漿尿膜上に接種する、という操作を5回繰り返した試験群(5代継代)

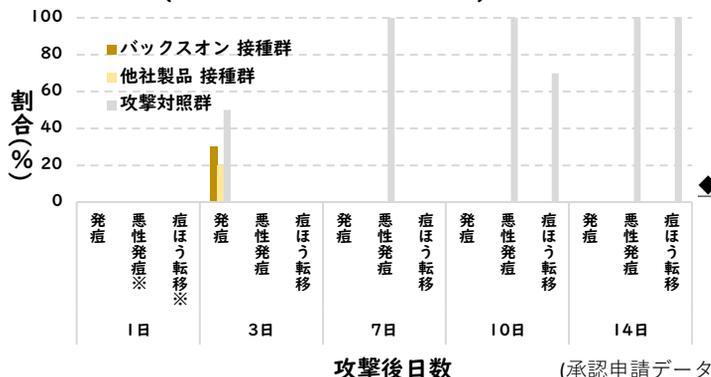


◆ バックソンFPG株の製造用株を鶏生体および発育鶏卵で5代継代したそれぞれの株と、善感反応の推移について製造用株と比較した。試験期間中、全ての鶏群において穿刺部位の善感反応以外の異常は認められず、(鶏生体)5代継代群および(発育鶏卵)5代継代群の善感反応は、それぞれ製造用株(初代)と同程度の推移を示した。以上のことから、病原性や免疫原性に変化はないと考えられる。



# 攻撃試験による市販製品との比較

## 攻撃後(ワクチン接種後21日目)の反応の推移



実験室内データ  
SPF鶏10羽/群 ワクチン接種日齢：4日齢  
攻撃日齢：25日齢で翼膜穿刺  
攻撃株：西ヶ原 $10^{3.1}$ EID<sub>50</sub>/羽

※痘ほう転移や悪性発痘は、病原性株に特異的に認められる症状

◆痘ほう転移：接種部位以外の箇所にも認められる発痘  
◆悪性(黒色)発痘：大型の黒色化した重度の痂皮



◆ バックソン接種群と攻撃対照群との間には、接種後7日、10日、14日後において悪性発痘率及び痘ほう転移率に有意差が認められたが、他社製品接種群との間には有意差が認められなかった。